



65期卒業アルバムより

## 69期 2組担任時の 依田 保夫先生の思い出



69期2組（第20代関東同窓会会長）

近藤 正昭

筆者：近影

- 65期HP “あの頃の恩師の思い出” 企画を拝読しました。おこがましいですが、特別寄稿させていただきます。

3組（65期）の依田保夫先生は、その後69期2組の担任になり、お世話になりました。

体育では体育系班の生徒には特に厳しく指導されていた記憶があります。私は陸上班だったため、他の級友とハンディ付きの授業でした。

また愛情をこめて名前の音読み訓読みを多用して、時に、正昭（セイショウ）と呼ばれたのは懐かしい思い出です。

東信高体連では昭和41年から46年まで理事を、その後副理事長でバレーボール専門委員長を務められました。昭和61年（60歳の時）には功労者受賞されています。

- 当時の高体連大会100回記念誌に寄せられた先生の文章を、一部抜粋させていただきます。

「私と東信高体連のかかわりは、第1回大会、昭和22年6月から始まり昭和48年の26年間でした。昭和26年より事務局を預かり人々の和と心よいで協力でおおいに助かりました。高体連と共に歩み明け暮れた日々は様々な人の顔と重なり懐かしい限りです。」